



# まちがど トピックス



## ■石川をキレイに！

3月8日、第32回石川大清掃が実施されました。当日は、6000人を超える市民の皆さんの参加があり、約47.5㌧のゴミが集められました。

また、石川の支流でも、1日と8日の両日に各地域で清掃が実施されました。参加していただいた皆さん、ありがとうございました。



## ■おひなさまを巡って町歩き

3月14日～15日、富田林寺内町周辺で、じないまち四季物語2015「春」じないまち雛めぐりが開催されました。14日の午前中はあいにくの雨でしたが、午後から晴れ間が広がると、雨にぬれないようしまわれていたおひなさまも、民家の軒先や町角に数多く飾られました。

また、着物姿での来訪者も多く、訪れた人たちはお気に入りのおひなさまを探しながら、風情ある寺内町での散策を楽しんでいました。

## ■頑張れ！錦戸部屋

3月5日、大相撲春場所に向けて、中野町東に部屋を構えている錦戸部屋の錦戸親方らが市役所を訪れました。

本市に部屋を構えて今年で10年目ということで、錦戸親方は「富田林の皆さんは本当によくしてください。稽古には毎年地域の子どもたちも見に来てくれてとても励みになる」と話されました。多田市長は、「錦戸部屋の力士のさらなる活躍を応援しています」と激励しました。



# 写真とともに見る2月～3月のできごと





## ■ つきたこの餅はおいしい～

3月3日、寺池台小学校で、餅つき大会が開催されました。

当日は、ボランティアグループや保護者の協力で、児童全員が餅をつきました。

きねを持った児童の周りからは、「よいしょ、よいしょ」と大きな声が掛かり、みんなで力を合わせてついたお餅は、ふんわりと出来上がりました。完成後に、きな粉をまぶしたお餅は、やわらかそうで、とてもおいしそうでした。

## ■ 手話と笑いを交えて

2月23日、人権文化センターで、人権講座「むすんでつなげる縁結び～いつもところに逢い・ラブ・遊～」が開催されました。

楽語家の交遊亭 楽笑さんの手話と笑いを交えた話に会場は笑顔に包まれ、受講生は「人権のことを見直す良い機会になりました。また、思い切り笑ってストレスの解消にもなりました」と話されていました。



## ■ 市民公益活動をアピール！

2月15日、エコール・ロゼで、「第10回市民活動わくわく広場 in とんだばやし(ひろとん)」が開催されました。

当日は、主に市内で活動するNPOや地域団体など約50団体がブースを設置し、日頃の活動の様子を紹介しました。また、元気なまちづくりモデル事業報告会やステージでの発表などもあり、会場は来場者でにぎわっていました。

## ■ 地震を知り、地震に備える

2月27日、中央公民館で、「地震を知る～関西の地震と防災の心得～」が開催されました。

これは、関西を襲う恐れのある地震の仕組みや防災の基本を学んでもらおうと実施されたもの。

当日は、地震や津波が起こる仕組みをはじめ、いつ起こるか分からない地震から命を守るための事前の備えや緊急地震速報が発表された際の心得などを学びました。

